



The 4th

JAPAN OPEN

SURFING

2023.4.27.thu@仙台新港

LIVE配信決定! 視聴は
こちらから

JAPAN OPEN OF SURFING

検索



大会会場の駐車場には台数にかぎりがありますので予めご了承ください。大会はライブ配信でのご視聴にご協力ください。

開催日：2023年4月27日(木) 開催地：仙台新港(宮城県仙台市宮城野区中野) 出場選手：男子13名、女子8名

主催：一般社団法人日本サーフィン連盟(NSA) 共催：一般社団法人日本プロサーフィン連盟(JPSA) 主管：ジャパンオープンオブサーフィン実行委員会 協力：株式会社HandY 後援：宮城県・仙台市

●YoutubeCHにてライブ中継!

<https://www.youtube.com/@japanopenofsurfing9655>



●大会公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/japanopen.of.surfing/>



●大会公式ツイッター

@https://twitter.com/surf_japanopen



●大会公式インスタグラム

@japanopenofsurfing



The 4th JAPAN OPEN SURFING

JAPAN OPEN OF SURFING

「JAPAN OPEN OF SURFING」とは？

「波乗りジャパン／NAMINORI JAPAN」(サーフィン日本代表選手)を決定する 日本一のサーフィンの祭典「第4回 ジャパンオープンオブサーフィン(英名:THE 4th JAPAN OPEN OF SURFING)」。

本大会は、一般社団法人 日本サーフィン連盟(NSA)と一般社団法人 日本プロサーフィン連盟(JPSA)により実行委員会を組織して開催されるものです。同時に2023年開催予定の「2023 ISAワールドサーフィンゲームス」出場権の1枠(男女各1名)を決める選考大会に位置付けられています。

NAMINORI JAPAN

「波乗りジャパン／NAMINORI JAPAN」とは？

それはサーフィン日本代表。つまり現在日本サーフィンの頂点にいる選手たちが、世界の舞台上で躍動するために結成するTEAMの総称である。ただし、単にサーフィンの技術が高いだけでは「NAMINORI JAPAN」は名乗れない。日本を代表して戦う、その誇りを胸に刻むこと。日本中の応援を力に変え、全力で世界の波に挑むこと。全てのサーファーの思いを背負う、覚悟と責任を持つこと。個人ではなく、勝利を目指す集団として一つに結びつくこと。それだけではない。自然と向き合い、自然を味方につけることが大きな力となるサーフィン。故に自然、環境、地球に対し大きな感謝をし、心からの敬意を払うこと。その全てが揃って初めて「NAMINORI JAPAN」を名乗ることができる。

選ばれしサーファーは「NAMINORI JAPAN」の誇りを胸に、その存在全てをかけて日本代表として世界と戦う。さあ、世界にビックウェーブを起こしにいこう!

競技の見どころ

ジャッジが採点しスコアを競う競技です。
ヒート(試合)ごとにスコアを競い
ラウンド(回戦)を勝ちあがる!

●試合のルール

ROUND1は3人～4人で争われ、上位2人がラウンドアップ、ROUND2からは、2人で競うマン・オン・マン方式となり勝者がラウンドアップするノックダウン形式となります。

●ジャッジの方法

スピード・パワー・ライディングの積極性などを総合的に判断し、スコアが決まります。スプレー(海水が弧になって弾かれる様子)やトラック(波に残る軌跡)、エアリアルに注目するとライディングの評価が理解しやすくなります。

●観戦ポイント

プライオリティルール

「プライオリティ(優先権)」とは優先的に波に乗れる権利です。1つの試合で2～4名程度の選手が争いますが、同じ波を取り合う際に、順番にプライオリティが回ってきます。この優先権をいかに有効に使うかが、試合運びに影響します。

ワンマンワンウェイブ

サーフィンでは、ワンマンワンウェイブというルールがあり、同じ波の同じ方向に2人の選手が乗っては行けません。このルールを破ると、インターフェア(妨害)ペナルティが与えられ、妨害した選手の得点が一部減点されます。

大会スケジュール

7:00	- 開会式
8:00頃	- MEN ROUND1
9:20頃	- WOMEN ROUND1
10:40頃	- MEN QUARTER FINAL
12:00頃	- WOMEN SEMI FINAL
12:40頃	- MEN SEMI FINAL
13:30頃	- WOMEN FINAL
14:00頃	- MEN FINAL

競技終了後表彰式

※競技スケジュールは、諸事情により変更になる場合がございます。詳細は下記ホームページをご確認ください。

第3回大会優勝者



MEN
村上 舜 選手

Shun Murakami

1997.3.3

神奈川県湯河原出身

2022年ハンティントンで開催されたワールドサーフィンゲームス出場。



WOMEN
都筑 有夢路 選手

Amuro Tsuzuki

2001.4.5

神奈川県鶴沼出身

東京2020オリンピックブロンズメダリスト。
2022年ハンティントンで開催されたワールドサーフィンゲームス出場。

<https://www.japanopenofsurfing.jp/>